

# TWO LAYER FOREST

燦々と陽を受け、木陰で佇む



広島市の新しい中心となり、新しい顔となるような、大きな一枚の起伏を持ったプレート提案します。プレートは車と人を明確に分け、バリアフリーな大きな広場を提案します。既存の文化施設はかぶされたプレートにより統合され、周辺環境をつなげていく開放的な公共空間です。強いシンボルは未来のイメージをも創出します。

## 01. 学びの森

既存の文化施設と連携することで、校外学習を行う学びの原っぱとなり、学習の場ともなります。



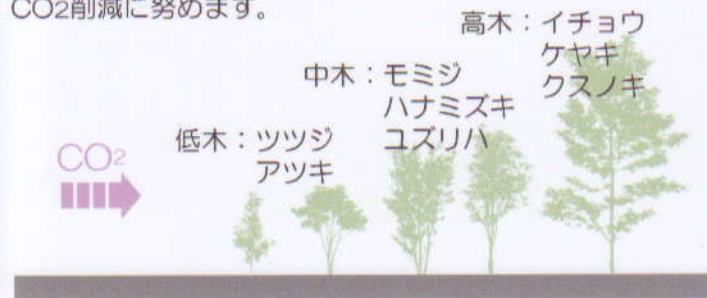
## 02. 街を変える森

広島市に訪れる観光客と市民が、バスを待つ時や観光に向かう途中など誰でも気軽に立寄り、涼んだり、休んだりする森



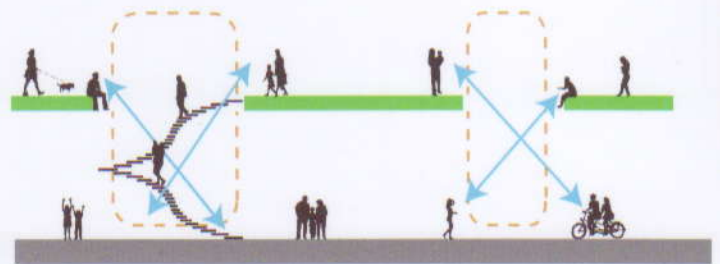
## 03. 日常をうるおす森

都市の中に緑のネットワークを作り、樹木の木漏れ陽が爽やかで明るい空間を生み出し、地域の樹種を選定してCO2削減に努めます。



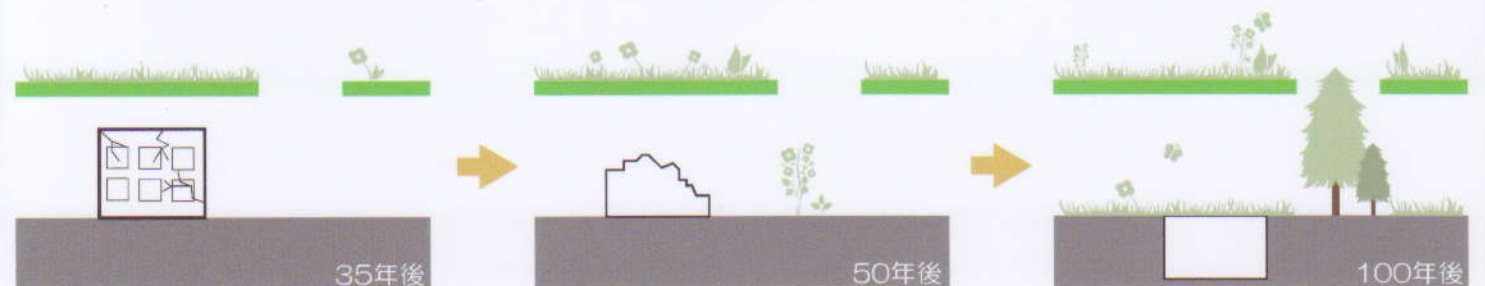
## 04. 人が集まるみんなの森

森の中に人々が集い、交流し発信する場（小さな穴）を設けて、都市の活動の「ハブ=結節点」として開放します。



## 05. 文化を継承する森

35年後・50年後・100年後と市民が使うことで成長し、既存の文化施設を、建替え時期に合わせて森と溶けあうように低層化・地下化する事で公園全体が「市民の森」として機能します。



## 土地利用

公園と文化施設とが一体となった学習の場→キャンパスとし、市民や観光客に開かれ、未来への創造の場とすることを目的とする学びの原っぱ。

## 敷地概要



## 例：一日のタイムスケジュール（小学5年生の場合）

中央公園の文化施設を利用した授業を組み立て、子供達に郷土を理解する“学び”の場を提供する。



## 断面イメージ

### 01. 街に新たな賑わいを創出するピロティ空間



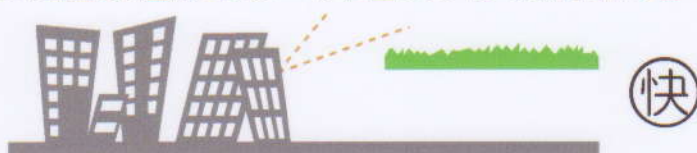
### 02. 車道と分離することで生まれる一体的で広がりのある緑の大屋根



### 03. 太田川からのさわやかな風と、木立を通過することで冷やされた快適な通風



### 04. 周囲の街並みとスケールを合わせ、低く抑えたボリューム



賑わい創出と新しい景観



MATERIALS

自然の素材を使い時間が経つごとに、風合いをだす。市民が楽しみながら歩行できるように整備する。



PLANT SCAPE

四季を彩る樹木を植え、多様な変化を一年中与えます。芝エリアには花畑を所々に計画します。花畑は大地をアートとして市民によって作り上げます。



DISASTER-PREVENTION FACILITY

災害時には市民の避難場所となり、栽培している野菜以外にも効果のある薬草を利用して市民の安全を図る。また市民に日常的に薬草に親しんでもらい、環境啓蒙活動を行う。



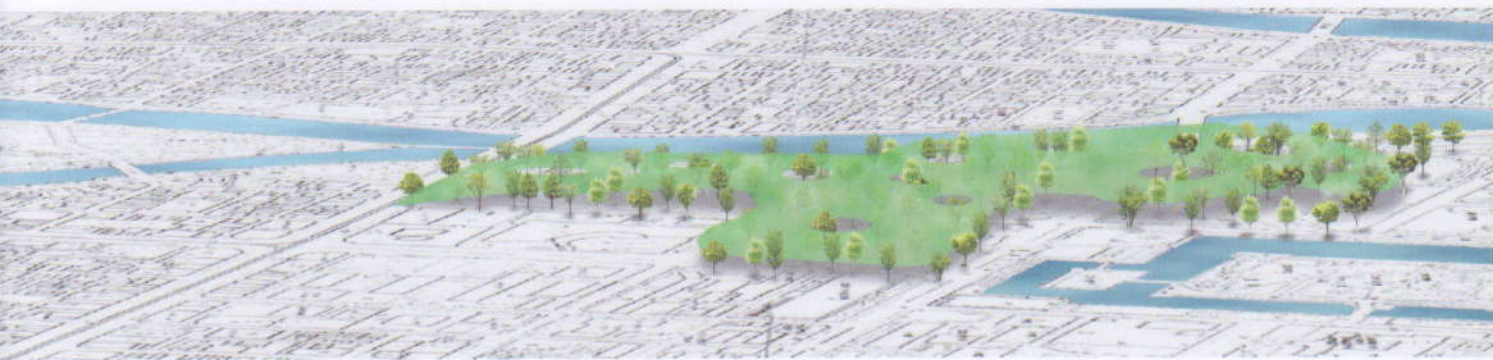
- レシビ
  - 1. 薬草を摘む
    - 薬草 名前：効能
    - アザミ：止血
    - ツクサ：糖尿病
    - ミソソバ：下痢止め
  - 2. 薬草を乾かす
    - ドクダミ：靴ずれ、あせも
    - タンポポ：利尿
    - クワノハ：滋養強壮
  - 3. 薬草を炒める
    - ヨモギ：咳止め
    - シソ：発汗
    - マタタビ：血行促進
    - クマザサ：口臭予防
    - ギンギン：便秘
  - 4. お湯を注ぐ
    - オオバコ：せき止め

PLAN

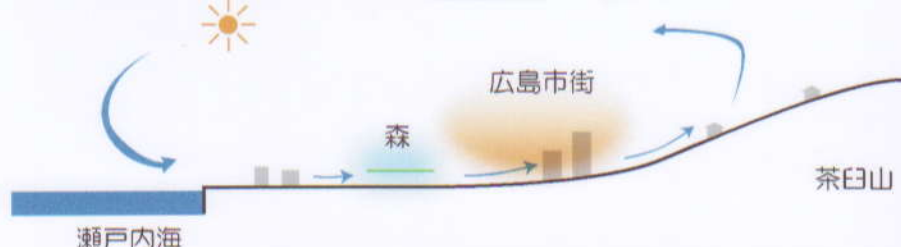
- 散歩スポット  
市民が生活の一部として日常的に公園と触れ合える事が出来る。
- 教室スポット  
広島歴史・伝承を学ぶ課外授業を行う。
- 歩行スポット  
起伏をただたき歩く事で市民の健康に寄与する。
- 釣りスポット  
太田川に親しみ、釣りをする
- アスレチックスポット  
体を動かす
- 多目的スポット  
体育の授業も行う
- 駐車スポット  
車・自転車を停める場所
- 出店スポット  
観光客へ向けて商店街と一体となった出店を出す場所
- 木漏れ日スポット  
エントランス広場として街に広く開かれたオーフンスペース。
- そよ風スポット  
山や川からの風が吹き抜けることで自然を感じられる。
- 陽だまりスポット  
斜面地で太陽の光を浴びながら寝転がり街を眺める。
- カフェスポット  
軒下空間の半屋外空間で海を眺めて休むことができる。
- 読書スポット  
静寂の中、一人になる事が出来る
- 調理スポット  
課外授業の家庭科として郷土料理を教える。観光客には郷土料理を出す。
- はだしスポット  
素足で地面を踏み締める事が出来る。
- 山菜スポット  
家庭菜園を行う。災害時には緊急時の非常食として活用。

FACILITY DETAILS





### ■街を冷やそーや



昼間は陸のほうが海よりも暖まりやすいため、陸のほうが海よりも温度が上昇する。陸地で空気が上昇し、地表では海から陸に向かって風が吹く。この地性を利用して、海からの風を森に引き込み、木々の間を通して空気を冷やす。冷えた空気は都市を冷ます。

### ■平和を願う心と景観を作る丘



### ■「水の都ひろしま」との連携

緑の丘を旧大田川河畔とつなげ、花見や紅葉を楽しめる緑のネットワークを作る。ネットワークを延長して、広島市内に分散する拠点をつなぎ、市民が自然と足を運びたいくなる状況を作る。